

ロータリーに活力を— あなたの活力を

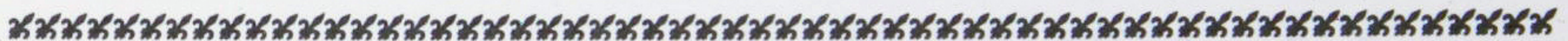
PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

1988~89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ● 第256地区ガバナー 樫内悌三郎
- 会長 — 杉野 奎司 ● 副会長 — 小林 英雄 ● 幹事 — 長谷川有美
- SAA — 榎本 勝、近藤 雄介 ● 例会日 — 毎週水曜日 12:30~
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子

(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)

- クラブ会報委員 — 伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉、渋谷 正一、小林 正義



出席率	会員 73名中 48名
先々週出席率	91.78% (前年同期 95.31%)
今日のお花	白ブバリヤ、ナデシコ
先週のメイクアップ	5/10 札幌へ 五十嵐晋三君 5/12 新潟東へ 捧 賢一君 5/15 三条南へ 長谷川有美君、古沢富雄君、小林九満太君、 鈴木宗資君、岩井数央君 5/16 三条北へ 五十嵐総一君、佐久間洋一君、山浦日出夫 君、高橋一夫君、近藤雄介君、野水文治君、 熊倉昌平君、斎藤弘文君、大谷幸平君

会長挨拶 杉野会長

御挨拶を申し上げます。お客様にはようこそおい出下さいました。お気楽にお越し下さる様お願い致します。

野も山も新緑が美しくよく似合う季節となりました。私共の街の春祭も終わりましたが、晴天に恵まれよかったと思っております。

その前の日は母の日でした。以前はカーネーションに決まっていたようですが、姿も色も多彩に輸入された花を好みにアレンジしまして格好よくされたのが、目にとまりました。

花も大したものので小売市場では「1兆円」といわれております。

その日の朝6時に私は家を出まして自動車にて沼田経由で日光の金精峠に向い、途中から尾瀬の入口の下見に行つて来ました。鳩待峠、富士見峠、そして大清水と峠にはまだ雪が多いですが大清水では水芭蕉が奇麗に咲いてました。毎年70万から100万人のハイカーがシーズンには入るそうです。10万人が限界だといわれてます。汚染され雑菌で植物も珍奇種が殖えているそうです。長生きするには健全な遊びが大事であります。尾瀬の話は少し位なら出来ます。何時でも御相談に応じます、御利用下さい。

あさって愈々ソウルの世界大会に参加のために出発します。当クラブから御同伴の方を含めて19名となりました。19日明後日でございます。10時まで中央公民館前に集合して下さい。事故のない様に充分注意をして行って参りますが、皆さんも留守中火事を出さない様に交通事故に遭わない様に注意して下さい。

それでは、以上で挨拶に代えさせていただきます。

幹事報告 長谷川幹事

・ふるさと運動推進協議会より平成元年度定時総会開催のご案内がとどいております。

とき 5月29日(月) PM5:30~

ところ 二洲楼

・例会変更のお知らせ

分水RC —— 5月23日(火)夜の例会 PM7:00~ 於渡金分店

委員会報告

・ローターアクト委員会

昨年までは18名で崩壊すると思われましたが、今年はお陰様で30名に達しました。

これだけの会員を持っていることは日本一でないかと思ひます。

・高齢者問題委員会

文化講演会のご案内

日時：平成元年6月24日(土) 午後6時30分~8時30分(午後6時開場)

会場：三条市中央公民館 大ホール (電話 0256-32-4811)

テーマ：「高令化社会を生きる」

— NHKさわやか文芸をデータとして —

講師：早稲田大学名誉教授

暉 峻 康 隆(てるおかやすたか) 先生

ニコニコボックス ¥10,000

- 杉野君 ソウルの世界大会に行って参ります。お抜いの心算で……。
- 山谷君 新入会員歓迎会、出席できませんでした。どうもすみません。
- 榎本君 母の葬儀には会長さん始め皆様には、大変御厚情を賜り有難う御座いました。お蔭様で漸く落ち着いて来ました。
- 近藤君 先週、私の車の側面に18才の子供が運転する車にぶつけられ、三ノ町病院にて谷村先生から見ていただきました。お蔭様にて敷島会館のお世話にならなくて済みました。あの世で父が私の来るのがまだ早いとおり返されたのでしょうか。
- 松川君 三条南クラブのタイ国親善訪問に参加された、田中正佐久さん、坪井正康さんから珍しいタイ国の蝶をいただき苦心の末、標本が出来ました。御笑覧下さい。
- 五十嵐(力)君 ゴルフ同好会で準優勝しましたので、又、渡辺勝利さんの入会を歓迎します。

卓話

轡田秋夫会員

先週の佐藤さんの卓話のように皆様方にプラスになるような話ができれば一番良いのですが、とても私にはそんな話などできっこありません。しかし、旅行会社ということで少しは違った経験をさせていただいておりますので午後のひととき気楽に聞き流していただける話をチョッピリさせていただきます。

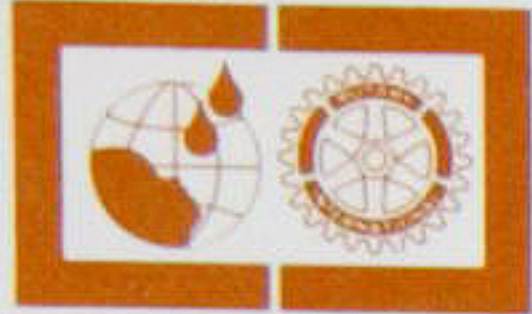
私は、昭和43年三条工業高校機械科を卒業し日本旅行社に入りました。よく「何んで工業高校から旅行会社へ入ったの」と質問されます。その頃、実習の授業は4~5人のグループに別かれて行っていました。例えば旋盤を使って実習をした時など、自分はそんなに不器用というわけでもないのですが、自分より上手に仕上げる人がいっぱいいるわけです。

実習になりますと、そんなことのくりかえしでしたので、3年生の春には将来何んになるかで相当悩みました。

しかし、私の義兄が外国航路の一等航海士をしていましたので、しょっちゅう外国の土産をもらいました。そんなことが子供の頃からあったものですから、何となく「外国」、「旅」というものに自然にあこがれ、この会社に入りました。

だいたい前おきが長くなりましたので本題に入りますが、それから21年、長岡市、上越市





時代、主に海外旅行を中心に仕事をさせていただきました。この頃の話を中心に話をさせていただきます。

まず、私の最初の添乗というのは、20才の時の台湾旅行です。勿論先輩と一諸に行ったわけですが、お客様をご案内したというよりは案内されたと言った方がピッタシの添乗でした。それにしても女性の足が皆んな「スラー」としていてきれいだなあとと思う事しきりの旅でした。つぎに、176人乗りのDC10のチャーター機でグアム島へ行った時です。お客様170人のうち約150人が20～25才の女性でした。もてないわけがありません。

そして十日町市の姉妹都市であるイタリアのコモ市へ初めて公式訪問をした際同行させてもらいました。日本とは警察の制度が違いショッピングに行くにも白バイが先導してくれ、赤信号でもストップせず、最高の気分をお客様共々味わうことができました。その他私はほんとうにビックリしましたが1,000万円の毛皮を平気で買われるショッピングツアーでアメリカ、カナダを一周した時等その他かれこれ100回以上の海外添乗をさせていただきましたが、何んと言ってもナンバーワンで思い出されるのは上越市市制20周年で約200名のお客様を案内してハバロフスクとナホトカへ公式訪問を行ったことです。初めて直江津港より旅客船をソ連へ出すわけですからイミグレーションを始め苦勞の連続でした。事前打合せで一週間現地へ行ったり、その年本番を含めソ連へ2回行き、日頃新聞・テレビで報道されている内容と自分でみたことと比較ができたたりで最高の勉強ができました。

世界ではクルーズ人口は300万人と言われていますが、日本でのクルーズ人口は地中海クルーズを入れても7万人位です。しかし、今年日本ではヨットタイプの「おせあにっくくれいす」5050トン120人乗りと「ふじ丸」23,500トン600人乗りが相ついで進水いたしました。また来年は「クリスタルハーモニー」49,400トン960人乗りが進水いたします。まさに今年がクルーズ元年と言われるゆえんです。皆さんもご存知のとおり日本人は言語脳であり分析、記憶の際の左脳は発達していると言われていています。しかし右脳となると一般的には欧米人にくらべまだまだです。ずばり感性を養い、左右の脳のバランスが良くなるには旅、それも船旅だと言われていていますので、今年は是非チャレンジしてみてください。

大変とりとめのないまとまりのない話して申訳けございませんでしたが、最後に1分単価の高い皆様「得する話」をして終りにしたいと思います。私は賭けが好きということではありませんが、マカオの賭博場で9連勝です。この金曜日にロータリーの年次大会でソウルへいらっしゃる方はオォーカーヒルへ行く時間もあるでしょうから特にお話をさせていただきます。私が9連勝をしているのは賭け方にあります。やるのは「バカラ」そして自分が今回負けてもいいやという額が5万円だとしたらそれを数回に別けるのではなく1回に賭けます。まずはチップを沢山もっている年輩の女性が居ないかを捜し、ジックリと観察をします。そして目が安定してくると共に、その女性も連続して勝ち出したら、エイと一緒に所に賭けて下さい。これで貴方も勝利者です。とは言いましたが欲を出さず、ここで止めることができるかが一番の……です。

次 週 例 会 5月24日 クラブアッセンブリー

次々週例会 5月29日 卓話 渡辺宏策会員
